

## オンライン発明家スクール ティンカリングラボ 入会規約

オンラインスクール「オンライン発明家スクール ティンカリングラボ」入会規約(以下「本規約」といいます)には、STEAMS LAB JAPAN 株式会社(以下「当社」といいます)運営のオンライン発明家スクール ティンカリングラボが実施するオンラインスクール(以下「本講座」といいます)のご受講にあたり、利用者(第3条に定義)に遵守していただきたい事項及び当社と利用者との間の権利義務関係が定められております。利用者は、本規約を確認し、同意した上で本講座の申込みを行うものとします。

### 第1条 (規約の適用)

本規約は、本講座の受講に関する当社と利用者(第3条に定義)との間の権利義務関係を定めることを目的とし、利用者による本講座の受講に関する当社との間の一切の關係に適用されます。

### 第2条 (規約の変更)

本規約はウェブサイト上での掲載、メール等の当社が適当と判断する方法で利用者に通知することにより、利用者の事前の承諾なしに新たな規定を追加、変更できるものとします。本規約が変更された場合、利用者は変更後の規約のみに従うものとします。

### 第3条 (用語の定義)

- 本規約において、次の各号に挙げる用語の意味は、当該各号に定めるとおりとします。
- (1)受講者:第5条に基づき本講座の生徒としての受講登録がなされた個人を意味します。
  - (2)受講契約者:原則として受講者の保護者を意味し、本講座の契約者は保護者となります。
  - (3)利用者:本講座の受講者及び受講契約者を意味します。
  - (4)受講登録:本講座への受講申込を意味し、当社が承諾したことにより受講契約が成立します。
  - (5)受講登録の取消し:将来に向かって受講契約を解除することを意味します。

(6)登録事項:当社ウェブサイト上に登録された利用者情報を意味します。

(7)コンテンツ:本講座を通じてアクセス又は利用することができる情報(教材、文章、画像、動画(ライブ配信・オンデマンド配信)、音声、イメージ、ソフトウェア、プログラム、ソースコードその他一切の表現、及びその他商品の名称を含みますが、これらに限られません)を意味します。

(8)受講料:講座を受講するための代金を意味します。

(9)受講契約:第5条第3項に基づき当社と利用者間で成立する、本規約の諸規定に従った本講座の受講契約を意味します。

(10)当社ウェブサイト:当社が運営するウェブサイト(理由の如何を問わず当社のウェブサイトのドメイン又は内容が変更された場合は、当該変更後のウェブサイトを含みます)を意味します。

#### **第4条 (提供サービス等)**

1. 受講者は、インターネット等を通じて、本講座のオンラインレッスン、コンテンツの視聴・閲覧等の学習サービス(以下「本サービス」といいます)を受けることができます。

2. 本サービスの教材として使用する「TINKERING LABS エンジニアリングキット」には、細かい部品や電池、モーター等が入っています。保護者が開封し、必ず注意書き等をお読みいただき、受講者にお伝えください。注意書き等を遵守しなかったことにより起こった怪我や事故等に対し、当社は責任を負いません。

3. 本サービスは、初回講座受講月から12カ月で全受講が終了する構成になっており、12カ月目の末日をもって受講契約は終了いたします。

4. 当社は、本サービスの品質管理及び円滑な運営を行うため、受講者のログイン履歴やログイン時に使用していた端末等の記録、受講内容等の必要な情報を視聴・記録することがあります。

5. 利用者は、本講座の担当講師を指定することはできません。

6. 当社または講師の都合により、講座が実施できない場合、別の日時での受講をお願いすることがあります。この場合、担当講師とは別の講師が担当する場合があります。

7. 利用者都合（利用者の使用する機器・ネットワーク不良に起因して本講座を受講できなかった場合を含みます）で本講座を受講しなかった場合、当社は利用者が本講座を受講したものみなします。その場合、受講料の返金や振替講座の開催はいたしません。

8. 本講座の受講中に、他の受講者が画面を通して見えたり、他の受講者の発言が聞こえたりします。そのように受講中に知った他の受講者や講師等についての情報は、他者に漏れることがないようにしてください。

9. 本講座を実施した時の映像、音声等を受講者に限定して公開する場合があります。閲覧方法や公開期間については個別に対象者にお知らせいたします。受講者は他者に公開等することがないようにしてください。

## **第5条（受講契約の成立等）**

1. 本サービスの受講を希望する者(以下「受講希望者」といいます)は、受講登録の申請にあたり本規約を遵守することに同意し、かつ当社が定める登録事項を当社の定める方法で提供することにより、当社に対し本講座の受講を申し込むことができます。

2. 登録の申請は、必ず本サービスを利用する保護者自身が行わなければならない、原則として代理人による登録申請は認められません。また、保護者は、受講登録にあたり、氏名、電子メールアドレス等の登録事項について、真実、正確かつ最新の情報を当社に提供しなければなりません。

3. 当社所定の申込システムにて、受講希望者が本規約等の内容に同意し、「会員登録」ボタンを選択することで、本講座の受講登録が完了となります。受講登録の完了後、登録事項に登録されている電子メールアドレスに、当社から講座を受けるためのURLと、ID、パスワード等（以下「ID等」といいます。）が発行され、これをもって当社が受講登録を承諾したことになります。但し、当社は、当該登録の完了後であっても、保護者による受講料等の支払い等を確認するまで、本サービスを提供しない場合があります

4. 前項に定める受講登録の完了時に、本規約に則った本講座の受講契約が当社と利用者の間に成立し、受講者は本講座を当社の定める方法で受講することができるようになります。

## **第6条（入会金、受講料に関する事項）**

1. 受講契約者は、受講登録完了後、所定の入会金をお支払いいただきます。なお、お支払いいただいた入会金は理由の如何に関わらず返金できません。

2. 受講契約者は、本講座の受講の対価として、所定の受講料を負担するものとします。但し、本規約とは別に個別の定めを設けた場合において、本規約と当該個別の定めの内容が異なる場合、個別の定めの内容が優先して適用されるものとします。

3. 受講契約者は、クレジットカードにより、当社が定める受講料を当社に支払うものとします。受講料は、毎月カード会社により定められた日に引き落とされます。なお、初回の引き落としは2ヶ月分の受講料が引き落とされ、以降毎月翌月分の受講料が引き落とされます。また、受講契約者と当該クレジットカード会社等との間で紛争が発生した場合は、当該当事者双方で解決するものとし、当社は一切の責任を負いません。

## **第7条（受講登録の取消等）**

1. 受講契約者は、下記の方法で当社に通知することにより、本講座における受講登録を取り消すことができます。

### **【受講登録の取消について】**

・受講登録した初月の受講登録の取り消しはできません。従いまして、最短での受講登録の取消しは、受講登録をした月の翌月15日までに当社へメール又は電話により受講登録の取消しをお申し出いただくことで末日付で受講契約が終了します。

・受講登録した月から翌月末を経過してからは、毎月15日までに当社へメール又は電話により受講登録の取消しをお申し出いただくことで翌月末日付で受講契約が終了します。

2. 当社は、利用者が、以下の各号のいずれかの事由に該当する場合は、事前に通知又は催告することなく、当該受講者について本講座の受講登録を取り消すことができるものとします。

- (1) 本規約のいずれかの条項に違反した場合
  - (2) 受講者が実在しない場合
  - (3) 当社に提供された登録事項の全部又は一部につき虚偽、誤記又は記載漏れがあることが判明した場合
  - (4) 当社、他の利用者、講師又は第三者に損害を生じさせるおそれのある目的又は方法で本講座を受講した、又は受講しようとした場合
  - (5) 手段の如何を問わず、本講座の提供を妨害した場合
  - (6) 受講者が、受講契約者の同意を得ず受講登録をしていた場合
  - (7) 利用者が反社会的勢力等(暴力団、暴力団員、右翼団体、反社会的勢力、その他これに準ずる者を意味します)である、又は資金提供その他を通じて反社会的勢力等の維持、運営、経営に協力(若しくは関与)する等反社会的勢力等との何らかの交流若しくは関与を行っているとして当社が判断した場合
  - (8) その他、当社が利用者としての受講登録を適当でないと判断した場合
3. 本条第2項に基づき、受講登録の取消等が行われた場合において、受講契約者から当社に対して既に支払われた受講料は返金しないものとします。
  4. 当社は、本条に基づき当社が行った行為により利用者に生じた損害について一切の責任を負いません。
  5. 利用者が本条第2項各号のいずれかに該当したことに起因して、当社に損害を与えた場合、受講契約者は 当社に対しその損害を賠償しなければなりません。

## **第8条 (登録事項の使用・管理)**

1. 当社は、当社が別途規定するプライバシーポリシー (<https://steams-lab.jp/privacy.php>)に則って、登録事項を管理するものとし、利用者は、当社が利用者の登録事項をこのプライバシーポリシーに従って取扱うことに同意するものとします。

2. 受講契約者は登録事項及び第5条第3項に定めるID等を厳重に管理・保管するものとし、第三者へ利用、貸与、譲渡、名義変更、売買等をしてはならないものとします。受講契約者が故意にID等を流出させる等の行為により当社や他の利用者に損害を与えた場合、第17条に基づき損害を賠償するものとします。受講契約者による登録事項の失念、消失及び登録事項の管理の不徹底による損害の責任については、当社は一切の責任を負いません。また受講契約者は自己の登録事項が他者によって不正利用されていることを知った場合、直ちに当社にその旨を連絡し、当社の指示に従うものとします。

3. 受講契約者は、登録事項に変更があった場合は、遅滞なく、当社の定める方法により、当該変更事項を当社に通知するものとします。通知を怠ったことにより利用者に生じた損害について、当社は一切責任を負わないものとします。

## 第9条（設備）

1. 受講契約者は、本講座を受講するために必要な通信機器（パソコン、タブレット、スマートフォン等）、その他これらに付随して必要となるすべての機器（ウェブカメラ、ヘッドセット等）を、自己の費用と責任において、準備及び維持し、それらを適切に設置・操作するものとします。当社は、それらの設置・操作方法について、指導・サポートする義務を負いません。

2. 本講座で使用するアプリケーションソフトウェアについては、当社の指定する方法にて受講契約者自身で設定するものとします。また、当社が下記に定める動作環境をご利用されることを推奨いたします。推奨環境以外では、本講座の全部又は一部がご利用いただけないことがあります。

<推奨する動作環境(2023年7月現在)>

### ■回線速度

理想の帯域幅：受講者からの受発信: 2.6 mbps

最小限必要な帯域幅：受講者からの受発信: 300 kbps

### ■PC(Windows) 7/8.1/10/11、Mac OS 10.10 以降

### ■タブレット、スマートフォン Android 6 以降 / iOS 11 以降

### ■iOS の場合のみ App Store で Zoom アプリのダウンロードが必要です。

■Zoom アプリケーションがインストールされ、前面カメラが利用できることが必要です。ただし、Wi-Fi での通信環境を推奨します。

※上記の推奨環境においても、利用者のネットワーク環境等により、一部正しく動作しない場合があります。

3. 当社は、受講契約者がインターネットに接続するための費用、準備、方法、プロバイダの選択などについて一切関与いたしません。

4. 当社は、利用者のインターネット、ネットワークの問題等に起因する本サービスの遅れ、中断、消失について、一切責任を負いません。また、これに伴う受講料の返金等は致しません。

#### **第 10 条 (ダウンロード等についての注意事項)**

受講契約者は、本講座の受講開始に際し又は受講中に、当社ウェブサイトからのダウンロードその他の方法によりアプリケーションソフトウェア等を利用者のコンピューター等にインストールする場合には、利用者が保有する情報の消滅若しくは改変又は機器の故障、損傷等が生じないように十分な注意を払うものとし、当社は利用者に発生したかかる損害について一切責任を負わないものとします。

#### **第 11 条 (受講 ID 等)**

1. 当社が発行する ID 等の管理不十分、使用上の過誤、第三者の使用等による損害について、当社は一切の責任を負いません。

3. 受講契約者は、ID の盗難や、第三者による使用が判明した場合には、直ちにその旨を当社に通知するとともに、当社からの指示に従うものとします。

#### **第 12 条 (禁止事項)**

1. 利用者は、本講座の受講にあたり、以下の各号のいずれかに該当する行為、又はそのおそれのある行為をしてはなりません。

(1) 本講座で発信する映像・音声等を録画・録音するなど、当社又は本講座の他の利用者、その他第三者の知的財産権（第 15 条第 1 項に定める）、肖像権、プライバシーの権利、名誉、その他の権利又は利益を侵害する行為(かかる侵害を直接又は間接に惹起する行為を含む)

- (2) 犯罪行為に関連する行為、又は公序良俗に反する行為
- (3) 猥褻的、暴力的な画像その他一般の方が不快に感じる情報を送信する行為
- (4) 法令又は当社若しくは利用者が所属する学校や団体の内部規則に違反する行為
- (5) コンピューター・ウイルスその他の有害なコンピューター・プログラムを含む情報を送信する行為
- (6) 本講座に関し、利用しうる情報を改ざんする行為
- (7) 当社による本講座の運営を妨害するおそれのある行為
- (8) 当社の明示的な承認なく、本講座に関連した営利目的の事業及びその準備、その他営業活動等に利用することを目的とした一切の行為
- (9) 他者に違法行為を誘発又は助長する行為
- (10) 当社を含む他者に経済的・精神的損害、不利益を与える行為
- (11) 本講座又は当社の信用を失墜・毀損させる行為
- (12) 虚偽の情報を登録する行為
- (13) 講師及び他の利用者への嫌がらせや、不良行為など講座の進行を妨げる等のハラスメント行為
- (14) 講師の雇用条件や講師の居場所、インターネット回線、使用デバイスなど当社の一般に開示されていない機密情報を詮索しようとする行為
- (15) 本講座の他の利用者の情報を詮索しようとする行為
- (16) 電子メールの送受信を含め、オンライン、オフラインを問わず、利用者又はその代理人が講師と個人的に接触しようとする行為
- (17) 本講座を介さずに、講師から授業を受ける行為又は講師に授業を行うよう勧誘する行為

(18) 商業用の広告、宣伝、勧誘を目的とするコンテンツの掲示、メッセージ機能などの方法で発信する行為

(19) 他の利用者等のあらゆる情報を収集・蓄積・漏洩する行為、及びこれらの情報を当社の事前の書面による許諾なくクロール等により自動的に収集・解析する行為

(20) 本講座に関わる記載について、無断でそのコピー、複製、アップロード、掲示、電送、配布等をする行為及び、当社又は当社に使用を許諾している第三者が権利を有する教材その他の著作物を無断で複製、転載、転売、講座内における映像・音声による引用等をする行為

(21) 通常範囲を超えて本講座のサーバーに負担をかける行為、若しくは、本講座の運営やネットワーク・システムに支障を与える行為

(22) 当社の設備に蓄積された情報を不正に書き換え、又は消去する行為

(23) 当社スタッフへの暴言・脅迫行為、又は当社の運営管理業務の進行を妨げる行為

(24) 講座中に受講者以外の者（受講契約者、第三者等）を受講及び授業に参加・干渉させる行為

(25) その他、当社が不適切と判断する行為

2. 当社は、本講座における利用者の行為が本条前項各号のいずれかに該当し、又は該当するおそれがあると当社が判断した場合には、利用者に事前に通知することなく、受講登録の取消、受講停止、コンテンツのデータの全部又は一部削除又は公開範囲の変更等の措置を採ることができるものとします。当社は、本項に基づき当社が行った措置に基づき利用者に生じた損害について一切の責任を負いません。

3. 利用者の行為が本条第1項各号のいずれかに該当し、又は該当するおそれがあると当社が判断した場合において、その行為により当社に損害を与えたとき、受講契約者は当社が被った全ての損害を賠償しなければなりません。

### **第13条（本講座の変更・中断・停止等）**

1. 当社は、当社の都合により、本講座の内容の全部又は一部を変更又は追加することができるものとします。
2. 当社は、次の各号のいずれかに該当すると当社が判断したときは本講座の全部又は一部の提供を中断または停止することがあります。

(1)本講座の提供に必要な機器、設備等に係る点検や保守作業を定期的又は緊急に行う場合

(2) 本講座の提供に必要な機器、設備等に故障、障害が発生した場合

(3) アクセス過多、その他予期せぬ要因でシステムに負荷が集中した場合

(4) コンピューター、通信回線等が事故により停止した場合

(5) 利用者のセキュリティを確保する必要性が生じた場合

(6) 火災、停電、その他不慮の事故又は戦争、内乱、暴動、労働争議、天災地変、疫病の流行等の不可抗力により、本講座の提供が困難な場合

(5) 利用者のセキュリティを確保する必要性が生じた場合

(6) 火災、停電、その他不慮の事故又は戦争、内乱、暴動、労働争議、天災地変、疫病の流行等の不可抗力により、本講座の提供が困難な場合

(7) 法令、又はこれらに基づく措置により本講座の提供が不能となった場合

(8) 本講座の提供に支障が生じると当社が判断した場合

(9) その他前各号に準じ当社が必要と判断した場合

3. 当社は、本条前項に基づく本講座の全部又は一部の提供の中断又は停止する場合は、その旨を当社が適当と判断した方法により、本講座契約者に周知するものとします。但し、緊急でやむを得ない場合は当該周知を行わないことがあります。

4. 当社は、本条に基づき当社が行った措置によって利用者に生じた損害について一切の責任を負いません。

#### **第 14 条 (削除権限)**

当社は、次に掲げる場合には、コンテンツの違法性又は本規約違反の有無に関わらず、コンテンツの全部又は一部の削除又は公開範囲の変更等措置を行うことができるものとします。当社は、本条に基づき当社が行った措置によって利用者に生じた損害について一切の責任を負いません。

(1) 公的な機関又は専門家(国、地方公共団体、特定電気通信役務提供者の損害賠償責任の制限及び発信者情報の開示に関する法律のガイドラインに規定された信頼性確認団体、インターネット・ホットライン、弁護士等)から、コンテンツについて、違法、公序良俗違反又は他人の権利を侵害する等の指摘・意見表明があった場合

(2) コンテンツについて第三者から権利主張があった場合

## 第 15 条 (知的財産権)

1. 本講座に関するすべての文書、グラフィック、画像、映像、音声、ロゴ、マーク、ボタンアイコン、発信、アイテム、リソース、ソフトウェア等一切の著作物に関する著作権、その他の知的財産権(特許権、実用新案権、商標権、意匠権、その他の知的財産に関する権利を取得し、又はそれらの権利につき登録等を出願する権利を含みます。)は、当社、または当該著作物の著作者等の第三者に帰属するものです。利用者は、著作権法等の法令で認められた範囲を超えて利用することはできません。

2. 前項の権利には、当社が利用者に提供する本講座の受講風景を収録した映像・音声等(受講者の映像、音声等を含み、以下「受講風景」といいます。)に関する著作権を含みます。なお、当社は、本人が特定されない範囲で受講風景を当社ホームページ、SNS、資料等に利用する場合があります。

3. 本規約に定める受講登録に基づく本講座の受講許諾は、当社ウェブサイト又は本講座に関する当社又は当社にライセンスを許諾している者の知的財産権の使用許諾を意味するものではありません。利用者は、いかなる理由によっても当社又は当社にライセンスを許諾している者の知的財産権を侵害するおそれのある行為(逆アSEMBル、逆コンパイル、リバースエンジニアリングを含みますが、これに限定されません。)をしないものとします。

4. 受講者が、本講座において作成又は投稿したコンテンツにかかる著作権は受講者又は受講者に利用許諾した第三者に留保されるものとします。但し、利用者は、当社に対し、かかるコンテンツの国内外における複製、公衆送信、頒布、翻訳、翻案その他あらゆる形態での利用(第三者に対する再使用許諾を含みます。)をする独占的な権

利を無償で許諾するものとし、当社以外の第三者に対してコンテンツの利用を許諾することはできないものとします。

5. 本講座を通じて、コンテンツを投稿する受講者は、当社に対し、当該コンテンツが第三者の権利を侵害するものではないことを保証するものとします。受講者が本条に反したことにより問題が生じた場合、受講契約者は自己の費用と責任をもって問題を解決するものとします。

## **第16条（保証の否認・免責）**

1. 当社は、本講座を通じて提供される内容(文字・数字・記号・図形等)又は画像・音声データ等などについて、その完全性、正確性、確実性、有用性、価値、適法性、本講座の学習効果等について如何なる保証も行うものではありません。さらに、利用者が当社から直接又は間接に本講座又は他の受講者、講師に関する情報を得た場合であっても、当社は利用者に対し本規約において規定されている内容を超えて如何なる保証も行うものではなく、一切の責任を負いません。

2. 本講座又は当社に関連して利用者と他の利用者、講師又は第三者との間において取引、連絡、紛争等が生じた場合、当社は、当該対象者らが当該紛争等を処理及び解決するように働きかけますが、当社の働きかけにもかかわらず当該対象者らが紛争等を処理及び解決しないときは、当社はかかる事項について一切責任を負いません。

3. 当社は、下記に定める事項に起因又は関連して利用者に生じた損害について、賠償する責任を一切負わないものとします。

- (1) 本講座を受講したこと、又は受講できなかったことによる損害
- (2) 利用者が送信したデータへの不正アクセス、不正な改変がなされたことによる損害
- (3) 講座における第三者による発言、送信等の行為に起因する損害
- (4) 受講者が受講中に伝えた情報に起因する損害
- (5) 受講する講座の時間帯に関連して生じた損害
- (6) 本講座で使用する、コンピューター、インターネット回線、アプリケーションソフトウェア等の利用により生じた損害

- (7) 本講座受講時にコンピューター・ウイルスに感染したことなどによって、コンピューター、インターネット回線、アプリケーションソフトウェア等に生じた損害
- (8) 講座で使用するアプリケーションソフトウェアを、受講以外の目的で使用したことにより生じた損害
- (9) 本講座受講中に、受講者が違法又は公序良俗に反する行為、誹謗中傷等を行ったことに起因して生じた損害
- (10) 受講者本人が本講座で使用するアプリケーションソフトウェア又は別の手段によって第三者に個人情報を明らかにしたことに関連して生じた損害
- (11) 受講者が本講座上で伝達した情報等により、個人が識別できてしまったことに関連して生じた損害
- (12) 本講座を提供するための当社のパソコンの不調、その他の理由によって講座の遅延が生じたことによる損害
- (13) その他本講座に関連して生じた損害

4. 当社ウェブサイトから他のウェブサイトへのリンク又は他のウェブサイトから当社ウェブサイトへのリンクが提供されている場合でも、当社は、当社ウェブサイト以外のウェブサイト及びそこから得られる情報に関して如何なる理由に基づいても一切の責任を負わないものとします。

#### **第 17 条（紛争処理・損害賠償）**

1. 利用者は、本規約に違反することにより、又は本講座の受講に関連して当社に損害を与えた場合、当社に対しその損害を賠償しなければなりません。
2. 利用者が、本講座に関連して他の利用者その他の第三者からクレームを受け、又はそれらの者との間で紛争を生じた場合には、直ちにその内容を当社に通知するとともに、受講契約者の費用と責任において当該クレーム又は紛争を処理し、当社からの要請に基づき、その経過及び結果を当社に報告するものとします。
3. 受講者による本講座の受講に関連して、当社が、他の利用者その他の第三者から権利侵害その他の理由により何らかの請求を受けた場合は、受講契約者は当該請求に

基づき当社が当該第三者に支払いを余儀なくされた金額を賠償しなければなりません。

4. 当社は、本講座に関連して利用者が被った損害について、一切賠償の責任を負いません。なお、消費者契約法の適用その他の理由により、本項その他当社の損害賠償責任を免責する規定にかかわらず当社が利用者に対して損害賠償責任を負う場合においても、当社の賠償責任は、本講座に相当する受講料の額を上限とします。

#### **第 18 条（有効期間・存続規定）**

本規約の受講契約は、本講座の提供期間中、受講者について第 5 条に基づく受講契約が成立した日から当該受講者の受講終了又は受講登録が取り消された日まで、当社と利用者との間で有効に存続するものとします。但し、第 6 条(但し、未払いがある場合に限る。)、第 7 条第 3 項から第 5 項、第 8 条第 2 項及び第 3 項、第 10 条、第 11 条、第 12 条、第 13 条第 4 項、第 14 条から第 21 条までの規定は、受講契約の終了後も、有効に存続するものとします。

#### **第 19 条（連絡・通知）**

本講座に関する問い合わせその他利用者から当社に対する連絡又は通知、及び本規約の変更に関する通知その他当社から利用者に対する連絡又は通知は、当社の定める方法で行うものとします。

#### **第 20 条（準拠法・管轄裁判所）**

本規約の成立、効力、解釈及び履行については、日本国法に準拠するものとします。本規約に起因し又は関連する一切の紛争については、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

#### **第 21 条（協議解決）**

当社及び利用者は、本規約に定めのない事項又は本規約の解釈に疑義が生じた場合には、互いに信義誠実の原則に従って協議の上速やかに解決を図るものとします。

以上

2023 年 10 月 1 日制定

STEAMS LAB JAPAN 株式会社

代表取締役社長 鈴木雄太郎